

教科「情報」実態調査結果(教員の状況)

- 研修会に「参加している」と回答している教員は全体の4割であるが、研修会で受講したいと考える分野は様々有り、多岐にわたるニーズがあると考えられる。
- また、大学や企業の現場で行われていることを教育に役立てたいとの意見もある。

技術的な内容

- ネットワークの管理・運用についての研修会。
- 実用的でやさしいプログラミング (VBA、COBOLなど) に関する研修会。
- リナックスなどWindows系と異なるコンピュータでのネットワーク管理とその活用。
- 無料ソフトウェアだけによるシステムの構築 (Linux、OpenOfficeなど)。
- ホームページビルダー・フォトショップ・イラストレーターなど、情報教室に整備されているソフトウェアの使い方。
- コンピュータによる機械制御。
- 最新テクノロジーの紹介。

社会的な内容

- 校内情報システムのセキュリティを向上させるシステム作り、方法などについて。
- 学校における、個人情報管理や情報漏洩の具体的対策。
- 情報社会におけるルールやマナー、安全性 (ネット犯罪、セキュリティ) についての研修。
- 知的財産権などの法律は改正されることが多く、教科書の情報がすぐに古くなるので、法律の改正されたところを研修で学びたい。
- ネット犯罪に巻き込まれる青少年の被害やトラブルの事例等。
- インターネットトラブル全般に関する警察からの情報提供。

基盤的な内容及びその他の内容

- 他教科でのパソコン室を使った授業例、他教科との連携授業例。
- 「情報」の授業の中で、操作が重要なのか、コンピュータに関する知識が重要なかわからないため、具体的に他校の実施例を見学してみたい。
- 効果を挙げている他校の指導例。情報ネットワークを利用した交流など。
- 問題解決に関するワークショップ。
- 大学、大学院の授業やレポート作成においてどのような手法が必要なのかが知りたい。一流外資系企業のプレゼンテーションを見学したい。残念ながら教育委員会の研修で充実感が得られない。
- 校務に役立つEXCEL。
- ITパスポート等に関する研修。